



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 臨床研修部 井植優豪

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 臨床研修部 井植優豪

### **【指導医】**

聖路加国際病院 腎臓内科 藤丸拓也

# 脳出血で入院された方を対象とした

## 低ナトリウム症の発症リスクに関する研究

### 1.研究の対象

2011年1月1日～2023年3月31日に当院で脳出血と診断され入院された方

### 2.研究の目的・方法

低ナトリウム血症は集中治療において最も頻度の高い電解質異常であり、死亡率の増加や入院期間の延長と関連しています。また、脳出血において低ナトリウム血症は高い有病率であることもわかっております。入院中に低ナトリウム血症を発症することは、短期死亡率の上昇に関連しており、脳出血患者さんにおいて、入院後に約24%の割合で低ナトリウム血症を発症するという報告もあります。今回脳出血で入院された患者さんの背景疾患や出血量、手術内容等について調査することで、脳出血に伴う入院後低ナトリウム血症の発症リスク因子を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2023年8月28日を予定しております。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

病歴、内服歴、既往歴、併存症、嗜好歴、血液検査、使用薬剤、脳出血の詳細、手術所見 等